

令和2年度重要文化財公開・琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録20周年記念

# 「首里城京の内跡出土品展 — 発掘された倉庫跡 —」の開催

# 県の動き3



## 「首里城京の内跡出土品」とは

「首里城京の内跡出土品」とは、首里城内でも最も重要な聖域である首里城京の内地区から出土した資料で、中国・日本・東南アジア産の多数の貿易陶磁器や金属製品、ガラス玉を含みます。このうち、貿易陶磁器は、諸地域と交流し繁栄した琉球王国の栄華を示す、我が国の歴史上・学術上大変貴重なものとして、平成12年に沖縄県で初めて国の重要文化財(考古資料)の指定を受けています。

県立埋蔵文化財センターでは、これまで計18回に渡り「首里城京の内跡出土品展」を開催し、県民の皆さまに広く公開しています。



首里城京の内倉庫跡検出状況

## 今回の見どころ

今回は「首里城京の内跡出土品展—発掘された倉庫跡—」と銘打って、重要文化財の陶磁器などが発掘された、首里城京の内の倉庫跡に焦点を当てた展示を行います。倉庫跡が発掘された状況を、記録写真を使って原寸大で再現し、皆さまに発掘現場を体感していただくと考えております。

また首里城京の内から出土した遺物を観察するポイントなどを紹介する展示も行う予定です。



令和2年度重要文化財公開・琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録20周年記念

## 「首里城京の内跡出土品展—発掘された倉庫跡—」

会期：1月26日(火)～3月21日(日) 会場：県立埋蔵文化財センター 企画展示室  
時間：9:00～17:00(入所16:30まで) 入所料：無料 休所日：月曜日、国民の休日

## 第86回文化講座の開催

「首里城京の内跡出土品展—発掘された倉庫跡—」に合わせて、2月14日(日)に第86回文化講座を開催します。当センター主任の玉城綾による首里城京の内跡出土品展講演では、参加者の皆さまに発掘された陶磁器を手にとってもらい、実際に観察してもらう予定です。

また琉球大学名誉教授の西村貞雄氏による琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録20周年特別記念講演も予定しております。興味のある方は、是非ご参加ください。

### 第86回文化講座

日時：2月14日(日) 14:00～16:00 会場：県立埋蔵文化財センター 研修室

定員：50名 受講料：無料 (事前予約が必要になります。詳しくは当センターホームページをご覧ください)

講演① 首里城京の内跡出土品展講演「陶磁器観察のポイント」 実際到手にとって観察できます。  
玉城 綾(当センター職員)

講演② 琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録20周年特別記念講演  
「遺物から解明した龍柱の形態について」  
西村 貞雄氏(琉球大学名誉教授)



ホームページ



<https://www.pref.okinawa.jp/edu/maizo/madoguchi/soshiki/maizo/>

問い合わせ

県立埋蔵文化財センター

住所：西原町字上原193-7

電話：098-835-8752 FAX：098-835-8754



はたちの献血キャンペーン

献血バス運行スケジュール▶

